

『幸せ』の実現に向けて

子供たちの元気な声が響き渡る中、いよいよ、本日から、子供たちの令和7年度の学校生活が始まりました。保護者の皆さま、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

今年度、本校では、下記のように新たな仲間を迎えました。

本校職員、総勢50名で、新たな生活への期待と希望にあふれた子供たちの思いに沿えるよう、努めます。どうぞよろしくお願いいたします。

先日、私共本校職員は、この1年の始まりに、「すべては子供たちの『幸せ』のために」を教育理念として掲げ、教育を進めていくことを共通理解いたしました。その共通理解のもと、一丸となって、子供たちの『幸せ』の実現のため、引き続き、子供たちの「やさしさ、かしこさ、たくましさ」を育むことに、力を尽くします。

「世界全体が幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と、宮沢賢治がかつて著書の中に記したように、私は、子供たちの『幸せ』の実現には、子供たちを取り巻く大人たちの『幸せ』こそ、欠くことができないと思っています。

そのため、学校を拠点とした、保護者の皆さまの、地域の方々の、そして本校職員の『幸せ』をも実現する営みを少しでも前に進めていきたいと考えております。

今後、学校運営協議会（NSK）とその方策について熟議を重ねつつ、試行・振り返り・改善・実行といった手順で、保護者の皆さま、地域の方々にも力をいただきながら、『幸せ』の実現に向けた営みを一つでも多く具現化し、さらには定着化できるよう動いてまいります。

何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

西小が目指す『幸せ』の形 <西小ウェルビーイング>

- ・子供たちにとって、通って幸せ
- ・保護者にとって通わせて幸せ
- ・教職員にとって、働いて幸せ
- ・地域住民にとって、関わって幸せ